

様式第2号の3（第4条、第17条関係）

消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検表

	管理権原者	防火（防災）管理者	検査者	その他	
実施設備	確認箇所			検査結果	備考
消火器 ( 年 月 日実施)	①設置場所に置いてあるか。				
	②消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。				
	③安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。				
	④ホースに変形、損傷、老化等がなく、内部に詰まりがないか。				
	⑤圧力計が指示範囲内にあるか。				
屋内消火栓設備 泡消火設備（移動式） ( 年 月 日実施)	①使用上の障害となる物品はないか。				
	②消火栓扉は確実に開閉できるか。				
	③ホース、ノズルが接続され、変形、損傷はないか。				
	④表示灯は点灯しているか。				
スプリンクラー設備 ( 年 月 日実施)	①散水の障害はないか。（例 物品の集積など）				
	②間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。				
	③送水口の変形及び操作障害はないか。				
	④スプリンクラーのヘッドに漏れ、変形はないか。				
	⑤制御弁は閉鎖されていないか。				
水噴霧消火設備 泡消火設備（固定式） ( 年 月 日実施)	①散水の障害はないか。（例 物品の集積など）				
	②間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。				
	③管、管継手に漏れ、泡ヘッドの詰まり、変形はないか。				
不活性ガス消火設備 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備 ( 年 月 日実施)	①起動装置又はその直近に防護区画の名称、取扱方法、保安上の注意事項等が明確に表示されているか。（手動式起動装置）				
	②手動式起動装置の直近の見やすい箇所に「不活性ガス消火設備」「ハロゲン化物消火設備」「粉末消火設備」の表示が設けてあるか。				
	③スピーカー及びヘッドに変形、損傷、つぶれなどはないか。				
	④貯蔵容器の設置場所に標識が設けてあるか。				
屋外消火栓設備 ( 年 月 日実施)	①使用上の障害となる物品はないか。				
	②消火栓扉の表面には、「消火栓」又は「ホース格納箱」と表示されているか。				
	③ホース、ノズルに変形、損傷はないか。				
動力消防ポンプ設備 ( 年 月 日実施)	①常置場所の周囲に使用の障害となるような物がないか。				
	②車台、ボディー等に割れ、曲がり及びボルトの緩みがないか。				
	③管そう、ノズル、ストレーナー等に変形、損傷がないか。				
自動火災報知設備 ( 年 月 日実施)	①表示灯は点灯しているか。				
	②受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。				
	③用途変更、間仕切り変更による未警戒部分がないか。				
	④感知器の破損、変形、脱落はないか。				
ガス漏れ火災報知設備 ( 年 月 日実施)	①表示灯は点灯しているか。				
	②受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。				
	③用途変更、間仕切り変更、ガス燃焼機器の設置場所の変更等による未警戒部分がないか。				
	④ガス漏れ検知器に変形、損傷、腐食等がないか。				

漏電火災警報器 ( 年 月 日実施)	①電源表示灯は点灯しているか。 ②受信機の外形に変形、損傷、腐食等がなく、油煙、ホコリ、錆等で固着していないか。		
非常警報設備 ( 年 月 日実施)	①表示灯は点灯しているか。 ②操作上障害となる物がないか。 ③押しボタンの保護板に破損、変形、損傷、脱落等がないか。		
放送設備 ( 年 月 日実施)	①電源監視用の電源電圧計に指示が適正か、電源監視用の表示灯が正常に点灯しているか。 ②放送設備により、放送ができるかどうか。		
避難器具 ( 年 月 日実施)	①避難に際し、容易に接近できるか。 ②格納場所の付近に物品等が置かれ、避難器具の所在が分かりにくくなっているか。 ③開口部付近に書棚、展示台等が置かれ、開口部を塞いでいないか。 ④降下する際に障害となるものがなく、必要な広さが確保されているか。 ⑤標識に変形、脱落、汚損がないか。		
誘導灯・誘導標識 ( 年 月 日実施)	①改装等により、設置位置が不適正になっていないか。 ②周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等があつて、視認障害となっていないか。 ③外箱及び表示面は、変形、損傷、脱落、汚損等がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。 ④不点灯、ちらつき等がないか。		
消防用水 ( 年 月 日実施)	①周囲に樹木等使用上の障害となる物がないか。 ②道路から吸管投入口又は採水口までに消防自動車の進入通路が確保されているか。 ③地下式の防火水槽、池等は、水量が著しく減少していないか。		
連結送水管 ( 年 月 日実施)	①送水口の周囲は、消防自動車の接近に支障がないか。また、送水活動に障害となるものがないか。 ②送水口に変形、損傷、著しい腐食等がないか。 ③放水口の周囲には、ホースの接続や延長等の使用上の障害となる物がないか。		
パッケージ自動消火設備 ( 年 月 日実施)	①散水の障害はないか。(例 物品の集積など) ②間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。 ③管、管継手に漏れ、放出口の詰まり、変形はないか。		
パッケージ消火設備 ( 年 月 日実施)	①使用上の障害となる物品はないか。 ②ホース、ノズルに変形、損傷はないか。 ③表示灯は点灯しているか。		
( 年 月 日実施)			
備考			

備考 不備、欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

凡例 良－○ 不備欠陥－× 即時改修－△ 不備欠陥後改修－⊗